

第3次帯広市食育推進計画の変更について

1. 計画変更の背景等について

食育は、栄養に関することをはじめ、規則正しい食習慣の形成、食べ物や食にかかわる人への感謝の心、生産から消費まで食の循環や環境への正しい理解など、非常に幅広い分野にわたり、その推進にあたっては、市民、保育・教育関係者、生産者、食品関連事業者、行政等がそれぞれの役割のもと連携をはかり取り組む必要があります。

しかしながら、コロナ禍により食育推進に係る事業中止や規模の縮小を余儀なくされており、アンケート調査をはじめ、食育計画の協議や総括の作業を延期したところです。

加えて、市民の行動変容により、食に対する意識の変化が見られ、今後、食育の取り組みは、これまで以上に重要になるものと考えられます。

このため、次期食育推進計画の策定に向け幅広い関係機関・団体等との協議やアンケート調査の実施を通じた課題の整理、計画の総括など、十分な検討が必要となることから、現在の食育推進計画の期間を1年間延長することとします。

なお、策定においては、関連する計画との整合をはかりながら策定作業を進めていきます。

2. 計画の変更点

変更点	変更前	変更後
(計画期間) 第2章 2. 計画期間	平成29年度から 平成33年度までの5年間	平成29年度から 令和4年度までの6年間
(数値目標年) 第2章 5. 食育推進にあたっての数値目標	目標値 (H33)	目標値 (R4)

3. 今後のスケジュール

令和3年度 アンケート調査等

令和4年度 第4次帯広市食育推進計画策定